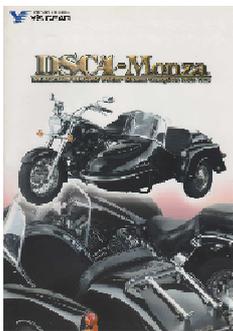


2006年 同じくY'sギア社のドラッグスター400クラシック用サイドカーとしてモンツァが採用され発売開始。この車両もコロフィーが担当した。



2008年 フジテレビのドラマ「シバトラ」にY'sギア社から発売されたドラッグスター1100クラシック+GP700サイドカーが登場。

2010年 映画「ハリーポッター」用のサイドカーを製作。一部シーンで登場。ワトソニアン社公認の改造モデルGO700シンバを日本限定モデルとして発売。



現在、ワトソニアンは、サイドカーの生産と販売、ロイヤルエンフィールドの輸入と販売、子供用ミニバイクの輸入と販売の3本の柱から構成されている。

この歴史を振り返りモーターゼーションの変化にもめげずサイドカーを生産し続けるという不屈の信念を持つワトソニアン社に改めて敬意を表します。伝統的なスタイルを守りつつハイパワーの現代のオートバイにも対応できるフレームは、都度改良、改善されてきております。このあたりが今なお多くの方から愛されている一番の理由だと思います。この100年の歴史を紐解くにあたり多くの資料を探し、入手しました。資料からは幾つもの再発見があり、自分自身、大変勉強になりました。この100周年というメモリアルに立ち会う事ができ本当に幸せです。



Watsonian - Squire